令和6年度事業報告

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

桶川市社会福祉協議会

目次

	1.	法人運営事業	•	•	•		3
	2.	企画・広報事業の実施	•	•	•		5
	3.	在宅福祉サービス事業の実施	•	•	•		8
	4.	ボランティア・市民活動センター事業の実施	•	•	•	1	o
	5.	地域福祉活動推進事業の実施	•	•	•	1	3
	6.	在宅家事援助オケちゃんサービス事業の実施	•	•	•	1	5
	7.	生活福祉資金貸付事業の実施	•	•	•	1	5
	8.	福祉資金貸付事業の実施	•	•	•	1	6
	9.	日常生活自立支援事業の実施	•	•	•	1	6
L	0.	法人後見事業の実施	•	•	•	1	6
L	1.	共同募金配分金事業の実施	•	•	•	1	7
L	2.	老人福祉センター受託経営事業の実施(指定管理者事業)	•	•	•	1	9
L	3.	身体障害者支援事業の実施(受託事業)	•	•	•	2	6
L	4.	健康長寿いきいきポイント事業の実施(受託事業)	•	•	•	2	7
L	5.	居宅介護支援事業の実施	•	•	•	2	7
L	6.	障害者居宅介護事業の実施	•	•	•	2	8
L	7.	障害者移動支援事業の実施	•	•	•	2	8
L	8.	障害者同行援護事業の実施	•	•	•	2	9
L	9.	生活支援体制整備事業の実施(受託事業)	•	•	•	2	9
2	0.	地域包括支援センター事業の実施(受託事業)	•	•	•	3	1
2	1.	児童館受託経営事業の実施(指定管理者事業)	•	•	•	3	4

22.	重層的支援体制整備事業の実施(受託事業) ・	,	•	•	4	1
23.	地域福祉活動センター受託経営事業の実施(指定管理者事業))	•	•	4	3
24.	成年後見制度利用促進事業の実施(受託事業)		•	•	4	7
25.	自動販売機設置事業の実施・	,	•	•	4	8
26.	葬祭事業の実施・		•	•	4	9

令和6年度事業報告

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

1. 法人運営事業

(1)役員会等

審議状況等は、以下のとおりです。

① 理事会

• 開催回数

5回

• 審議事項等

* 奋硪争均守	
実施日	審議事項
5月30日	令和5年度事業報告及び法人全体決算について
	令和6年度法人全体資金収支補正予算(第1回)について
	理事について
	評議員候補者の推薦について
	総合企画委員会委員の同意について
	ボランティア・市民活動センター運営委員会委員の同意につい
	て
	法人後見事業運営委員会委員の同意について
	令和6年第3回評議員会(定時評議員会)の招集にいて
8月9日	経理規程の一部を改正する規程
	令和6年度法人全体資金収支補正予算(第2回)について
	総合企画委員会委員の同意について
	ボランティア・市民活動センター運営委員会委員の同意につい
	て
	令和6年第4回評議員会の招集について
1月15日	令和6年度法人全体資金収支補正予算(第3回)について
	令和7年第1回評議員会の決議の省略について
3月18日	表彰規程の一部を改正する規程
	育児・介護休業等に関する規則の一部を改正する規則
	居宅介護支援事業所運営規程の一部を改正する規程
	令和6年度法人全体資金収支補正予算(第4回)について
	令和7年度法人全体資金収支予算について

役員賠償責任保険契約について 理事について 令和7年第2回評議員会の招集について 3月27日 常務理事の選出について 総合企画委員会委員の同意について 法人後見事業運営委員会委員の同意について

② 監査会

・開催回数 2回

•審議事項等

実 施 日	監 査 事 項
5月16日	令和5年度事業及び法人全体の会計監査を実施した。
10月31日	令和5年度事業及び法人全体の会計監査を実施した。 令和6年度前期事業及び前期法人全体の会計の監査を実施
	した。

③ 評議員会

・開催回数 4回

•審議事項等

実施日	審議事項
6月14日	令和5年度事業報告及び法人全体決算について
	令和6年度法人全体資金収支補正予算(第1回)について
	理事の選任について
8月22日	令和6年度法人全体資金収支補正予算(第2回)について
1月22日	令和6年度法人全体資金収支補正予算(第3回)について
3月27日	令和6年度法人全体資金収支補正予算(第4回)について
	令和7年度法人全体資金収支予算について
	理事の選任について

④ 評議員·選任解任委員会

・開催回数 1回

• 審議事項等

実施日	審	議	事	項			
7月4日 評議員の選任について							

(2) ふれあい基金

将来の社会福祉事業に活用するため積立を行っています。

·令和7年3月末 基金総額 13,632,968円

(3) 一般寄附金

当年度の社会福祉事業に活用するために、一般寄附金として寄附金を募りました。 ・ 令和6年度寄附金総額 1,947,195円

※前年度2,069,358円

2. 企画・広報事業の実施

(1)役員研修会

役員の改選期にあたる令和7年度以降に延期となりました。

(2)各種委員会運営

各種委員会の審議状況は、以下のとおりです。

- ① 総合企画委員会
- 開催回数 5回
- •審議事項等

実施日	審議事項
6月25日	令和6年度各種団体補助金の審査について
	第6期地域福祉活動計画進捗状況(令和5年度)について
	しゃきょう食堂について(報告)
7月23日	令和6年度赤い羽根共同募金運動について
	令和6年度歳末たすけあい募金配分方針(案)について
	しゃきょう食堂について (報告)
12月 5日	令和6年度歳末たすけあい募金配分審査について
	しゃきょう食堂について(報告)
2月 6日	令和7年度事業方針(案)について
	歳末たすけあい募金配分状況について(報告)
3月 7日	令和7年度事業方針(案)について
	令和7年度事業概要(案)について
	令和7年度ボランティア・市民活動センター事業概要(案)
	について(報告)

② ボランティア・市民活動センター運営委員会

- ・開催回数 3回
- •審議事項等

実施日	審議事項
7月30日	令和6年度ボランティア・市民活動センター事業進捗状況について
	令和6年度災害ボランティア訓練について
	令和6年度お掃除ボランティア担い手養成講座の開講について
	2024おけがわ春のふれあいフェスタについて(報告)
	ボランティアグループへの補助金交付について (報告)
	子ども食堂『しゃきょう食堂』について(報告)
	善意銀行の受払い状況について(報告)
11月21日	令和6年度ボランティア・市民活動センター事業進捗状況について
	小・中学校福祉体験学習の実施状況について(報告)
	ボランティア市民活動見本市開催について(報告)
	子ども食堂『しゃきょう食堂』について(報告)
	善意銀行の受払い状況について(報告)
2月25日	令和6年度ボランティア・市民活動センター事業進捗状況について
	令和7年度ボランティア・市民活動センター事業概要(案)について
	令和6年度災害ボランティア訓練について(報告)
	令和6年度お掃除ボランティア担い手養成講座について(報告)
	小・中学校福祉体験学習の実施状況について(報告)
	子ども食堂『しゃきょう食堂』について(報告)
	善意銀行の受払い状況について(報告)

③ 法人後見事業運営委員会

- 開催回数 2回
- 審議事項等

実施日	審議事項
6月21日	受任ケース①の進捗状況について
	受任ケース②の進捗状況について
10月21日	受任ケース①の進捗状況について
	受任ケース②の進捗状況について
	※第3回目は受任ケースが無い為、中止。

(3) ホームページ運営事業

市民の方々へ更なる市社協事業の情報発信の充実を図るため、ホームページにて、市社協広報紙「小さなで愛」をはじめとする、老人福祉センターだより、児童館だより、ちかつだよりの掲載ほか、事業の案内記事掲載などを行いました。

(4) 社協だより発行事業

社協だより「小さなで愛」を年3回発行(161号から163号)し、福祉 活動の啓発、情報提供等を行いました。

※従来は、年4回発行しておりましたが、令和7年度から年2回の全戸配布に変更となることに伴い、令和6年度は発行期間調整等のため年3回の発行となっています。

• 発行状況

発行号数(発行日) 主 な 内 容	
第161号 春のふれあいフェスタ感謝状贈呈、地域の宝物紹介	(スマ
(7月1日発行) ホっとサロン)、令和5年度決算、令和6年度予算権	既要、
家事援助オケちゃんサービス会員募集、男の料理教室	室、歯
とお口の健康相談、ヘルパー募集、2024ボランジ	ティア
スクール、親子絵手紙教室開催、運転ボランティア	募集、
移動児童館、児童館・老人福祉センターイベント案に	内、災
害義援金報告、令和5年度会費納入報告、寄附の報告	告、善
意銀行、社協の葬祭事業	
第162号 ボランティア・市民活動見本市2024、お掃除ボラ	ランテ
(10月1日発行) ィア担い手養成講座、災害ボランティア訓練、赤いる	羽根共
同募金運動、地域福祉活動センター運営協議会連携	事業、
歯とお口の健康相談、令和6年度会費納入報告、金姉	昏のお
祝い実施、老人福祉センター・児童館合同事業実施	報告、
運転ボランティア募集、障害者交流サロン募集、家里	事援助
オケちゃんサービス協力会員募集、シラコバト基金、	災害
義援金報告、善意銀行、社協の葬祭事業	
第163号 新年のごあいさつ、埼玉県下一斉フードドライブ等	E施報
(1月1日発行) 告、フードドライブ案内、地域の宝物紹介(市民ホー	ールア
ウトリーチ)、知っておきたい在宅診療講座、歯と	3日の
健康相談、福祉の仕事地域就職相談会、教育支援資金	金貸付

制度のお知らせ、老人福祉センター事業実施報告、児童館 イベント案内、福祉総合相談窓口のご案内・特別相談会、 家事援助オケちゃんサービス協力会員募集、令和6年度社 協会費納入報告、災害義援金報告、寄附の報告、善意銀行、 社協だより発行回数変更のお知らせ、社協の葬祭事業

3. 在宅福祉サービス事業の実施

(1)食事サービス事業

ひとり暮らし等要援護の高齢者を対象にした、会食方式による食事の提供を 毎月2回実施しました。

一方、地域のサロン運営者および参加者の減少や高齢化により、地域提供型 は継続して休止となっております。

・延べ利用者数

465人

※前年度285人(たんぽぽの会等を含む)

実施会場等

実施会場	実施曜日	実施回数	延べ利用者数
地域福祉活動センター	第1・3火曜日	24回	465人
地域提供 (※)	第1・3火曜日	0回	0人
北1丁目地区社会福祉協議会	5月	0回	0人
合 計		24回	465人

※地域提供内訳 朝日0人、殿山0人、泉0人

・協力団体

たんぽぽの会

(2)子ども食堂「しゃきょう食堂」の開催

様々な事情を持った子どもたちや、子育てに追われて地域から孤立しがちな 若い世代の親たち、子どもたちと一緒に食事をしたいと希望する高齢世代の方 たちに対し、世代を超えた交流を通して、地域で子どもを育てていく意識を育 み、地域社会全体の活性化を図ることを目的に開催しました。

その他、市民や企業の方々からお預かりをした食材や、フードドライブで集まった食材を、しゃきょう食堂利用世帯はじめ、市内の子ども食堂へ提供しました。加えて、活動に賛同いただいたマルシェ運営団体の声かけにより、マルシェ会場にフードドライブおよび市内子ども食堂の PR ブースを出店し、活動の周知を行いました。

また、外部団体の担い手養成講座の実地研修受け入れや、子ども関係の学部 に通う大学生のボランティア受け入れ等、地域の居場所として広く受け入れを 行いました。

·開催日 毎月第1、第3金曜日

・開催時間 午後5時30分から午後7時まで(30分ごとの時間制)

・会場 桶川市地域福祉活動センター 世代間交流スペース

・協力団体 しゃきょう食堂ボランティア

· 開催回数 21回

• 延べ参加者 子ども (高校生以下) 5 8 6 人 (※前年度 子ども 5 3 7 人)

大人347人 (※前年度 大人 319人)見学者11人 (※前年度 見学者 11人)

一般ボランティア 10人

(3)福祉車輌貸出事業

自立での外出が困難な方の、日常生活や社会生活の支援を目的に、3日の範囲内で福祉車輌(リフトカー)の貸出を行いました。

•貸出件数等

利用登録者	貸出件数	
8人	3 7件	(**

(※前年度 4人、12件)

(4)移送サービス事業

会員制により、リフトカーによる移送サービスを実施し、車いす使用者や高齢者等の通院援助等を行いました。

・協力団体 桶川ドライバーズクラブ

① 社協移送サービス派遣状況等

利用会員登録者数	協力会員登録者数	派遣回数	延べ派遣時間数
135人	2 2 人	2,303回	1203.5時間
※前年度 131人	24人	2,063回	1066.5時間

※1カ月あたりの平均派遣回数192回、平均派遣時間100時間

※前年度 1カ月あたりの平均派遣回数172回、平均派遣時間89時間

※新規利用会員登録数47人

※前年度 新規利用会員登録数48人

② 桶川市重度身体障害者等移動支援事業派遣状況等

利用会員登録者数	協力会員登録者数	派遣回数	延べ派遣時間数
1 2人	2 2 人	258回	143.0時間
※前年度 12人	24人	3 2 6 回	190.5時間

※1 カ月あたりの平均派遣回数 2 1. 5回、平均派遣時間 1 2 時間

- ※前年度 1カ月あたりの平均派遣回数27回、 平均派遣時間16時間
- ※「桶川市重度身体障害者等移動支援事業」は、移送サービス事業と一体的にサービスを 提供し、利用者負担分の利用料金は桶川市が補助金として負担している。
- ※新規利用会員登録数1人

※前年度 新規利用会員登録数1人

4. ボランティア・市民活動センター事業の実施

(1) ボランティア相談

社会福祉協議会に寄せられるボランティア相談についてボランティアコーディネーターが随時対応しました。

・延べ相談件数 47件(※前年度42件)

(2) ボランティアスクール

毎年夏季に、福祉体験を目的としたボランティアスクールを開催しておりますが、今年度は、令和6年7月から令和7年2月末日までの間、福祉施設での体験ボランティア等、28メニューを開催しました。

延べ参加者56人(※前年度90人)

(3) ボランティア情報ネットワーク事業

地域福祉活動センター1階のボランティア情報掲示板で、ボランティアスクール、しゃきょう食堂ボランティア募集などのボランティア情報を発信するとともに、当社協のフェイスブックにて、しゃきょう食堂提供メニュー等の連絡や各種講座の周知等の情報発信を行いました。また、当社協のボランティア情報や各種イベント講座の案内等を桶川市社協ボランティアセンターLINEにて周知を行いました。

(4)福祉教育活動支援

桶川市内の各学校等で取組まれる福祉体験学習のプログラム紹介や講師の紹介、派遣、調整等を実施しました。

・延べ講師派遣件数 10件 (※前年度10件)
 ・学校数 5校 (※前年度 5校)

• 市内福祉事業所 1 事業所 (※前年度 0 件)

体験学習数 10講座 (※前年度10講座)

・講座内容
アイマスク体験・車いす体験・手話体験

(5)ボランティア活動支援事業

ボランティアグループに対し、グループの活動支援として、活動支援補助金 及び事業補助金を交付しました。

• 活動支援補助金交付グループ数

12グループ

・事業補助金交付グループ数及び補助事業数 3 グループ、3 事業 (補助事業名 折り紙創作事業、運転講習会事業、視覚障害者との交流事業)

・交付総額472,000円内訳 活動支援補助金385,000円

事業補助金 87,000円

※前年度 活動支援補助金交付グループ数 13グループ、

事業補助金交付グループ数及び補助事業数 3グループ、3事業

交付総額 487,000円

内訳 活動支援補助金 400,000円

事業補助金 87,000円

(6) ボランティア・市民活動ネットワーク事業

① ボランティア・市民活動見本市2024

10月20日(日)にボランティア・市民活動見本市2024を開催しま した。

当日来場者

250名(主催者発表)

当日参加団体数及び参加人数 25団体(桶川東中学校を含む)

② 桶川市・鴻巣市ボランティア交流会の開催

令和7年1月28日(火)に鴻巣市社会福祉協議会と連携し、鴻巣市ボラ ンティア団体と桶川市ボランティア団体での情報交換を目的とした交流会 を実施しました。 ・参加者 33名

(7)ボランティア登録数

個人ボランティア

21人(※前年度21人)

・ボランティア活動を主目的としている団体 33団体(※前年度32団体)

646人(※前年度636人)

ボランティア活動を主目的としていない団体 10団体 (※前年度10団体)

690人(※前年度711人)

(8) 災害対策・災害ボランティアの強化

大規模災害発生時に被災者の生活支援に携わる災害ボランティアの養成・育 成を目的として、災害ボランティア訓練を12月8日(日)に実施しました。

- ・会場 埼玉県防災学習センター そなーえ
- · 内容 ① 防災体験学習

埼玉県防災学習センターそなーえの施設を利用しての、「地震体験」「暴 風体験」など体験を通して、防災に対する知識・技術・行動について の考え、スキルアップを目指す。

② 講 義

能登半島地震災害ボランティア活動と災害ボランティア重要性につい て

講師 ReVA・復興ボランティアチーム上尾

・参加者 災害ボランティア登録者 43人(※前年度36人)

5. 地域福祉活動推進事業の実施

(1) 会員募集取組事業

5月から7月までを中心に、各自治会を通して社協会員募集の取組みを行い、 7,500,860円 (※前年度7,542,860円) の会費納入額となりました。

• 地区別加入状況

地区	名	加入世帯数	一般会費	個人賛助会費	法人賛助会費	団体会費
桶川東	地区	3, 448	1, 727, 360	46,000	280,000	0
桶川西	地区	3, 441	1, 733, 500	48,000	275, 000	0
加納	地区	2, 750	1, 382, 500	20,000	245,000	0
川田谷	地区	1, 467	733, 500	22, 000	170,000	0
社	協	232	113,000	30,000	360,000	315,000
合	計	11, 308	5, 689, 860	166, 000	1, 330, 000	315,000
1	Д	数	11, 380	83	266	63

※前年度地区別加入状況

地区名	加入世帯数	一般会費	個人賛助会費	法人賛助会費	団体会費
桶川東地区	3, 498	1, 745, 860	40,000	270,000	0
桶川西地区	3, 573	1, 796, 000	56, 000	255, 000	5,000
加納地区	2, 753	1, 389, 500	18, 000	255, 000	0
川田谷地区	1, 466	732, 500	24, 000	165, 000	0
社 協	224	112,000	24, 000	355, 000	300,000
合 計	11, 478	5, 775, 860	162, 000	1, 300, 000	305, 000
П	数	11, 552	81	260	61

(2) 地域福祉活動推進事業

自治会において納入された桶川市社会福祉協議会会費を、地区社会福祉協議会8地区に対して会費納入額の50%、未設置自治会45自治会に会費納入額の30%を、地域福祉活動推進事業費として助成しました。

・地区社協への助成合計額

1, 232, 100円 (※前年度1, 346, 600円)

• 地区社協未設置自治会助成合計額

1, 196, 100円 (※前年度1, 140, 200円)

※地区社会福祉協議会組織状況

	地区社会福祉協議会	町会数	設置年
1	末広地区社会福祉協議会	3	平成 2年
2	川田谷地区社会福祉協議会	1 6	平成 9年
3	寿二丁目地区社会福祉協議会	1	平成12年
4	東急ビレッジ地区社会福祉協議会	1	平成16年
5	朝日三丁目地区社会福祉協議会	1	平成16年
6	泉二丁目地区社会福祉協議会	1	平成18年
7	北一丁目地区社会福祉協議会	1	平成20年
8	鴨川二丁目地区社会福祉協議会	1	平成22年

合計 25町会

※桶川市全体町会数 78町会、地区社会福祉協議会組織率 32%

(3)福祉団体活動推進事業

福祉団体に対し、団体の活動支援として団体補助金及び事業補助金を交付しました。

• 団体補助金交付団体数 4 団体

・事業補助金交付団体数及び補助事業数 1件

· 交付総額 610,000円

内訳 団体補助金 210,000円

事業補助金 400,000円

※前年度 活動支援補助金交付団体数 5 団体事業補助金交付グループ数及び補助事業数 0 件

前年度 360,000円

内訳 団体補助金 360,000円

事業補助金 0円

(4) 苦情解決事業

桶川市社会福祉協議会が提供する福祉サービスの利用等をめぐる様々なトラブルの発生に、適切な対応と円滑円満な解決の促進を図ることを目的に、第三者委員の設置等の事業を実施しました。

・第三者委員への調整、報告を必要とする苦情は発生しておりません。

6. 在宅家事援助オケちゃんサービス事業の実施

会員制度(利用会員・協力会員)による、有償の在宅家事援助サービスを提供することで、家事の援助を必要とする方の在宅福祉の向上を図るとともに、協力会員への費用弁償を地域商品券(オケちゃんサービス商品券)として地域経済の活性化を図ることも目的に実施しました。

・延べ利用会員者数
 ・延べ協力会員者数
 ・派遣日数
 211人 (※前年度246人)
 118人 (※前年度155人)
 ・派遣日数
 262日 (※前年度280日)

• 派遣件数等

延べ派遣件数	延べ派遣時間数	
759件	1,136.0時間	
※前年度 974件	※前年度 1,407.5 時間	

・利用会員
・協力会員
・商品券発行枚数
・商品券取扱店舗数
36人 (※前年度 45人)
37人 (※前年度 33人)
※前年度2,813枚)
96店舗 (※前年度 96店舗)

7. 生活福祉資金貸付事業の実施

低所得者や高齢者、身体障害者、離職者等に対し、埼玉県生活福祉資金貸付制度に基づき、経済的自立及び生活意欲の助長促進等を目的に、資金の貸付と必要な援助指導を行いました。

- 貸付種類 ①総合支援資金 ②福祉資金 ③教育支援資金 ④緊急小口資金 ⑤不動産担保型生活資金 ⑥要保護世帯向け不動産担保型生活資金 ⑦臨時特例つなぎ資金 ⑧埼玉県障害者福祉資金
- 貸付件数 3件 (※前年度 2件) (内訳:総合支援資金 2件、教育支援資金 1件)
- 貸付金額 1, 934, 000円 (※前年度1, 548, 000円)
- **相談件数** 4 1 件 (※前年度 2 6 件)

8. 福祉資金貸付事業の実施

桶川市社会福祉協議会の自主財源にて、低所得世帯に対し、世帯の生活の安定を図ることを目的に、生活費のつなぎ資金として小口貸付を行いました。

・貸付件数・相談件数44件 (※前年度 55件)・相談件数89件 (※前年度 55件)

• 貸付総額 993, 244円 (※前年度1, 769, 000円)

9. 日常生活自立支援事業の実施

物忘れのある高齢者や精神障害・知的障害のある方などが、安心して生活を 送れるよう、福祉サービス利用援助、日常生活上の手続援助、日常的金銭管理、 書類等預かりサービスに支援員の派遣を行いました。

契約終了は、施設入所と本人の希望による解約となっております。 新規契約に向けて相談中の方は、年度末時点で7件となっております。

・延べ相談援助件数 2,279件

・契約件数 27件(新規8件、継続21件、終了2件)

※前年度 延べ相談援助件数 2,082件

契約件数 21件(新規3件、継続25件、終了7件)

10. 法人後見事業の実施

物忘れのある高齢者や精神障害・知的障害のある方など意思決定が困難な人の判断能力を補うため、本会が成年後見人、保佐人または補助人となることにより、成年被後見人、被保佐人または被補助人の財産管理、身上保護を行い、その権利を擁護するものです。

令和5年6月より2件を受任し、成年後見人として被成年後見人への支援を 行っておりましたが、令和6年4月と9月に逝去され終了となりました。

- 相談件数 0件
- ・受任件数 0件

※前年度 · 相談件数 0件 · 受任件数 2件

11. 共同募金配分金事業の実施

(1) 赤い羽根共同募金配分金事業

① 友愛はがき発行事業

協力ボランティアによる四季折々の絵手紙を、市内の福祉施設5か所に展示しました。

・協力団体 絵手紙「藤の会」

② 障害者交流サロン事業

障害者の休日余暇活動の支援を目的に、「障害者交流サロン」を開催しました。 参加者数等の状況を鑑み、サロン登録継続希望の意思確認を行い、9月から第 3日曜日のみの開催としました。

活動名称 「青空」

・開催状況 毎月2回(第1土曜・第3日曜)

・登録者(3月末現在)
 ・実施回数
 ・延べ参加者
 26人 (※前年度 50人)
 16回 (※前年度 30回)
 153人 (※前年度293人)

③ 2024おけがわ春のふれあいフェスタ

福祉団体やボランティア・市民活動団体、福祉施設等の参加団体で実行委員会組織をつくり、「みどり豊かなまちの中で、様々な人々と出会い、ふれあい、共に生きること」を主旨に、市民団体・行政・社協による協働事業として開催されました。

④ 地域ふれあい事業

地域の集会所等で、定期的に高齢者のサロン活動を開催することで、地域の 福祉力を高めることを目的に、事業補助金を交付しました。

助成金交付地域 27ヶ所(※前年度27ヶ所)

(末広一丁目、末広三丁目、北一丁目、城跡団地、坂田西の 会Ⅰ、坂田西の会Ⅱ、坂田西サロン、東一丁目、東二丁目、 坂田加納団地、泉一丁目、朝日一・二丁目地区、東急ドエル 桶川ビレジ、加納東部・加納西部、三田原、日の出団地、若 宮二丁目、薬師堂、上日出谷、パークタウン若宮、南二丁目、 市場地区、小針領家、加納パルレサロン、谷津地区、狐塚団 地、鴨川)

• **事業補助金額 1, 620, 000円** (※前年度1, 618, 698円)

⑤ イベント用品貸出事業

自治会や地区社会福祉協議会、子ども会等の地域団体の活性化を図るため、 イベント用品の貸し出しを行いました。

•貸出備品

餅つき用具一式、ポップコーン機、かき氷機、わたあめ機、鉄板、発電 機、携帯アンプ

⑥ 木製杖の支給事業

市民の方で、歩行が不安定な方に対して、木製の杖を支給しました。

• 支給本数 **20本**(※前年度26本)

⑦ 金婚のお祝い事業

結婚後50年を迎えた夫婦に対し、金婚のお祝いをしました。

・実施日

6月23日(日)

・協力団体

民生委員 · 児童委員協議会

• 対象夫婦組数

141組

(※前年度153組)

・出席組数(人数)

82組(164人)(※前年73組・146人)

(2)歳末たすけあい配分金事業

配分委員会を開催し、配分方針の検討及び審議を行い、配分先並びに配分内容等を協議決定しました。

•配分事業実施状況

生活援護事業	
① 生活援護金支給事業(80世帯)	1, 125, 000円
② 緊急援護品支給事業	84,240円
福祉施設支援事業助成(14施設)	273,804円
地域福祉支援事業助成(10団体、39地域)	2, 255, 197円
合 計	3, 738, 241円

[※]生活援護金支給事業の配分に際しては、桶川市民生委員・児童委員協議 会の協力をいただいて実施しました。

12. 老人福祉センター受託経営事業の実施 (指定管理者事業)

(1) 老人福祉センターの受託運営事業の実施

① 老人福祉センター開館状況

利用者数

※広域利用とは、北本市・鴻巣市の利用者

開館日数	入館者合計	市内	広域利用	市外
3 1 9 日	31,461人	29,934人	1,527人	0人

利用区域内訳

区分	令和6年度	令和5年度	比 較
桶川市内	29,934人	27,281人	2,653人
広域利用	1,527人	1,580人	一5 3人
他市	0人	0人	0人
合 計	31,461人	28,861人	2,600人

感染拡大防止対策を図りながら、下記のとおり、開館内容を拡大しました。

4月 1日~	囲碁・将棋・健康麻雀・カラオケ⇒時間延長
9月17日~	カラオケ発表会再開

② 入浴

予約による利用方法については継続し、1時間あたり男女各8人まで入浴 いただいております。

予約枠は、午前10時~午後4時までとなっています。

・令和6年度入浴人数 24,289人(前年度 23,983人)※1日あたりの平均入浴者数 76.1人(前年度 74.5人)

③ 巡回バスの利用状況

- ・運行日 週5回(月、火、水、金、土)
- 運行日数 延べ243回(※前年度285回 9月まで週6回運行 10月から木曜日の団体利用再開に伴い、週5回運行)
- ・利用者数 延べ1,777人(迎987人、送790人)※前年度延べ1,570人(迎902人、送668人)
- ・その他利用 団体等利用 老人クラブ、福祉団体等 26回(前年度17回)

(2) 高齢者援護事業

- ① 入浴サービス事業
- ・楽しみ風呂 季節に応じた変わり風呂を提供しました。

月	内 容
4月	ハーブ風呂
5月	菖蒲風呂・ハーブ風呂
6月	どくだみ風呂
7月	ハーブ風呂
8月	ハーブ風呂
9月	ひのき・ハーブ・どくだみ・ハーブ風呂
10月	どくだみ風呂
11月	ひのき風呂
12月	ゆず風呂
1月	金柑風呂
2月	りんご風呂
3月	しょうが風呂

<u>(3)</u>健康相談・健康体操事業

毎月1回午前10時~正午(12時)に1人あたり最大30分の予約制で、 看護師による健康相談を実施しました。同日に介護予防として、健康体操を行いました。

- · 実施日 毎月第4水曜日
- •相談人数 48人
- 体操人数 73人

(4) 敬老に関する事業

① 外出事業 (うどん号)

巡回バスを活用し、高齢者の外出促進を目的に、食事や買い物等を楽しみました。

- 実施回数 12回
- ・行 先 埼玉県内(深谷市・川越市等)、栃木県、茨城県
- ・参加人数 計186人

② 通信カラオケ

ボランティアの協力により、毎週火曜・木曜・土曜の午前10時~正午に 実施しました。

- ・カラオケ参加者 2,720人
- ③ 敬老月間(9月)事業
 - ○来館者プレゼント
 - 9月9日(月)~16日(月・祝)来館した方へマスクをプレゼントしました。
 - ○脳トレ問題
 - 9月9日 (月) \sim 16日 (月・祝) 脳トレ問題を配布し、正解者に景品をプレゼントしました。
 - ·参加人数 59人
 - ○お楽しみ風呂

ひのき風呂、ハーブ風呂、どくだみ風呂を週替わりで実施しました。

○カラオケ発表会(再開)

カラオケボランティアに協力いただき、実施しました。

- 実施日 9月17日(火)
- ・参加人数 申 込 20人、当日参加 18人

○桶川市内散策講座~地元再発見~

桶川市ガイドボランティアの会さんに案内してもらいました。

- · 実施日 9月25日 (水)
- ・参加人数 12人
- ○落語会(※下記、(5)世代間交流推進事業参照)
- ④ センターだよりの発行

事業のお知らせ、健康に関する記事、脳トレ問題等を掲載したセンターだよりを4月・7月・10月・1月に発行しました。

- ⑤ 来館者プレゼント
 - 1万人目・2万人目・3万人目の来館者にプレゼントを差し上げました。
- 月日 1万人目 7月27日(土) 2万人目 11月18日(月)3万人目 3月14日(金)
- ⑥ 脳トレ問題

利用者向けに脳トレ問題を出題しました。

- · 時期 4月
- ・提出者数 57人
- (5)世代間交流の推進事業

老人福祉センターと児童館の合同事業として、下記事業を開催しました。

- ① 第1回オセロ大会(新規事業)
- ・実施日 6月16日(日)
- ・参加人数 老人福祉センター 7人、児童館 15人
- ② 縁日(かき氷・ポップコーン・ヨーヨー・輪投げ)
- ・実施日 7月25日 (木)・26日 (金)
- ・参加人数 7月25日(木) 老人福祉センター 77人、児童館 292人 (ボランティア 2人)

7月26日(金) 老人福祉センター 92人、児童館 236人 (ボランティア 2人)

- ③ 第1回卓球大会
- ・実施日 7月27日(土)
- ・参加人数 老人福祉センター 7人、児童館 9人
- ④ 昔遊び(おはじき・めんこ・コマ・坊主めくり等)
- ・実施日 8月20日(火)
- ・参加人数 老人福祉センター 5人、児童館 18人 (ボランティア 2人)
- ⑤ 落語会
- · 実施日 9月15日(日)
- ・参加人数 老人福祉センター 43人、児童館 3人
- ⑥ ギターコンサート
- ・実施日 9月28日(土)
- ・参加人数 老人福祉センター 4人、児童館 11人
- ・出演団体 ハーモニーギター同好会さん
- ⑦ 合同ハロウィン ハロウィンの仮装をした子ども達が老人福祉センターへ遊びに来て、 交流しました。
- ・実施日 10月26日(土)
- ・参加人数 老人福祉センター 17人、児童館 33人
- ⑧ 合同クリスマスコンサート・ビンゴ大会 アンサンブル・シャリオさんによる合唱・ビンゴを一緒に楽しみました。
- · 実施日 12月15日(日)
- ・参加人数 コンサート 老人福祉センター 35人、児童館41人 ビンゴ大会 老人福祉センター 35人、児童館63人 (ビンゴ大会は、アンサンブル・シャリオさん11人も参加しました。 上記の人数には含めていません。)
- ⑨ 第2回合同卓球大会
- ・実施日 1月11日(土)
- ・参加人数 老人福祉センター 6人、児童館 5人

- ⑩ 第2回合同オセロ大会
- ・実施日 2月15日(土)
- ・参加人数 老人福祉センター 4人、児童館 15人

① 合同折紙遊び(新規事業)

桶川市老人クラブ連合会(桶川ふれあいクラブ)の方々にボランティアとして協力いただき、折紙を子ども達・保護者と一緒に楽しみました。

- ・実施日 2月16日(日)
- ・参加人数 老人クラブ 4人、児童館 児童22人、保護者13人

(6) 趣味のつどい講座

高齢者の社会参加や趣味活動の場を広め、生きがいを深める目的で下記の 各種講座を開催しました。全8回の開講です。写真講座は、全4回です。

「定期講座」

_			
講座名	出席者合計	講座名	出席者合計
• 囲碁(初級)	42人	・寝たままヨガ	71人
• 書道	14人	・英語	45人
・折紙	42人	・筆ペン	8 3人
・太極拳	5 7人	・ハーモニカ	50人
・ハードパステル	3 5 人	・写真	15人

(延べ出席者総合計 454人)

「趣味のつどい講座作品展」

受講の成果を展示しました。

- ・展示期間 3月12日(水)~26日(水)
- ・展示内容 書道・折紙・ハードパステル・写真
- ・会 場 地域福祉活動センター 3階ロビー

「単発講座」

- ① ネイル・ハンドケア講座~いきいき美容教室~ 資生堂ジャパン株式会社によるネイル・ハンドケア講座を実施しました。 参加者がネイル等を楽しみました。
- · 実施日 4月3日 (水)
- ·参加人数 12人

② 安全運転講座

上尾警察署による安全運転講座を実施しました。高齢者の運転特性や注意 点等が学べました。

- · 実施日 6月19日 (水)
- ・参加人数 11人

③ スマホ講座

ソフトバンク株式会社による初心者向けのスマホ講座を実施しました。

- ・実施日 8月29日(木)
- ・参加人数 12人
- ④ 頭皮ケア・ヘッドスパ講座~いきいき美容教室~ 資生堂ジャパン株式会社による頭皮ケア等の講座を実施しました。
- ・実施日 1月27日(月)
- ·参加人数 12人
- ⑤ ライフプラン講座〜相続・遺言編〜 司法書士の先生による相続・遺言の講座を実施しました。
- ・実施日 2月21日(金)
- ·参加人数 13人

(7) 老人クラブ育成事業

各老人クラブに対し、市補助金申請書類作成のアドバイス等を行うととも に、ふれあいクラブフェスティバル、各種事業実施のための調整を行いまし た。

会員増強対策として、チラシ・会報配布、声掛け、埼玉県老人クラブ連合会による純増2名プラン、体験入会に取り組みました。

- 団体数 9 団体 ※前年度 9 団体
- ·会員数 281人 ※前年度 287人

「老人クラブ事業(抜粋)」

4月	・総会	10月	・女性リーダー研修会
6月	女性リーダー会議		• 民踊講座
			・日帰り研修親睦旅行
7月	・グラウンドゴルフ大会	11月	・ふれあいクラブフェステ
			ィバル芸能大会・趣味の
			作品展
		12月	・歳末たすけあい募金
9月	・友愛訪問事業	1月	• 会報発行
		3月	・スマホ講座
通年	・理事会(毎月第1火曜日)	※ただ	し、変動の場合あり

13. 身体障害者支援事業の実施 (受託事業)

(1) 手話奉仕員養成講座入門基礎課程

障害者の社会参加を促進するとともに、ボランティアの人的拡大を目的に、 市民を対象にし、手話奉仕員養成講座の入門基礎課程を実施しました。

・対象者 市民で受講希望者

•費用 教材費等

・受講者 12人(内12人全員に修了証書を授与)

※追加募集で基礎課程から過去の修了生4人参加

・講座回数 全45回

※前年度 10人(内10人に修了証書を授与)

(2) 手話通訳者養成プレ講座

桶川市の登録手話通訳者を養成するためのプレ講座を実施しました。

・対象者 入門基礎課程修了者または同程度の知識とスキルを持つ者

・受講者 8人

・講座回数 全30回

14. 健康長寿いきいきポイント事業の実施 (受託事業)

社会参加や生きがいづくりを積極的に支援することにより、高齢者の外出や 交流を促し、閉じこもりや孤立化を防ぐことを目的に、桶川市からの委託事業 として「健康長寿いきいきポイント事業」を実施しました。65歳以上の高齢 者を対象とし、ポイントカードの発行、事業のPR、ポイント達成者への記念 品贈呈などを行いました。市の敬老月間に合わせ、市内16カ所を回る「いき いき健康スタンプラリー」を実施し、事業の周知及び参加者の増加を図りまし た。

・ポイントぶっく登録者

1,953人

「自分でチャレンジコース」参加数

1,849人

※前年度 ・ポイントぶっく登録者

1,916人

・「自分でチャレンジコース」参加数 1,809人

・記念品贈呈件数 1,934件

※前年度

1,865件

15. 居宅介護支援事業の実施

介護保険で要介護の認定を受け、桶川市社会福祉協議会と契約締結した高齢者等の居宅サービス計画(ケアプラン)の作成を行うことで、介護保険のサービス等の提供が確保されるよう、指定居宅サービス事業者との連絡調整等の便宜を図り、在宅生活の支援を目的に、事業を実施しました。

・契約者数(3月末日現在)

106人 (※前年度 114人)

・ケアプラン作成件数

1,204人 (※前年度1,401人)

・ケアプラン作成件数内訳

(年間延人数、単位=人)

年 度	要支援	要介護1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合 計
R 6	-	490	416	182	82	34	1, 204

※前年度ケアプラン作成件数内訳

(年間延人数、単位=人)

年 度	要支援	要介護 1	要介護 2	要介護3	要介護 4	要介護 5	合 計
R 5		613	454	208	68	58	1, 401

16. 障害者居宅介護事業の実施

障害者等(身体障害、知的障害、精神障害)の在宅生活を支援するため、障害者総合支援法に基づくヘルパー派遣を行いました。

・居宅介護事業 契約者(3月末日現在) 24人 (内訳 身体・知的・精神 24人、障害児 0人)

※前年度 31人(内訳 身体・知的・精神 31人、障害児 0人)

区分	内 容	派遣回数(回)	派遣時間(時間)
身体・知的・	身体介護	4 4 9	475.0
精神障害者	家事援助	7 3 6	1, 043.5
	通院(身体有)	5 6	128.0
	通院(身体無)	6 1	134.5
障害児	身体介護	0	0.0
	家事援助	0	0.0
	通院(身体有)	0	0.0
	通院(身体無)	0	0.0
合	計	1, 302	1, 781.0

[※]前年度派遣回数合計1,458回、派遣時間合計2,006.5時間

17. 障害者移動支援事業の実施

屋外での移動が困難な障害者等について、外出のための支援を行うことにより、地域における自立生活及び社会参加を促すことを目的に移動支援事業(地域生活支援事業)を行いました。

・移動支援事業 契約者(3月末日現在) 15人(内訳 身体・知的・精神 15人、障害児 0人)

※前年度 18人(内訳 身体·知的·精神 18人、障害児 0人)

区分	内 容	派遣回数	派遣時間
身体・知的・精神障害者	身体有	8 5	198.0
	身体無	1 1 6	183.5
障害児	身体有	0	0.0
	身体無	0	0.0
合 計		201	381.5

[※]前年度派遣回数合計 158 回、派遣時間合計 3 0 8. 0 時間

18. 障害者同行援護事業の実施

視覚障害により、移動に著しい困難を有する障害者等につき、外出時において、当該障害者等に同行し、移動を支援するため、障害者総合支援法に基づく同行援護事業を行いました。

• 同行援護事業 契約者(3月末日現在) 10人 ※前年度 13人

区 分	内 容	派遣回数	派遣時間
身体·知的·精神障害者	身体有	0	0.0
	身体無	837	4, 904. 0
障害児	身体有	0	0.0
	身体無	0	0.0
合 計		837	4, 904. 0

[※]前年度派遣回数合859回、派遣時間合計5,072.0時間

19. 生活支援体制整備事業の実施 (受託事業)

桶川市からの受託事業として、第1層生活支援コーディネーター(桶川市全域を担当)を配置し、生活支援体制整備事業を行いました。

(1) 生活支援・介護予防サービスのコーディネート等に関する業務

地域資源の見える化として、桶川市商工会・桶川市地域包括支援センター との連携及び市内介護保険事業所・医療機関等への調査により、地域資源マップ第8版を5,000部発行しました。 川田谷地区での「移動販売デモンストレーション」をきっかけに開始された (株)カスミによる移動スーパーの状況調査及び課題把握を継続しております。 高齢者のデジタルディバイド (情報格差) に対して、下記の取り組みを実施しました。同様の取り組みを小地域にて展開できるよう、各地区に対して働きかけております。

- ① スマートフォンに関するお悩みを共有できる場「スマホっとサロン」
- ・開催回数 11回(毎月第4土曜日)
- ・開催場所 地域福祉活動センター 世代間交流スペース
- ·参加者数 163人
- ・ボランティア参加者数 93人
- ② 川田谷地区での「スマホっとサロン」
- ・開催回数 2回(6月29日・7月20日)
- · 開催場所 三田原集会所
- · 参加者数 21人
- ・協力団体 桶川 I Tネット (計14人)
- ③ 坂田東地区での「スマホっとサロン」
- ・開催回数 4回(8月29日・9月19日・11月26日・12月16日)
- ・開催場所 フリースクールHIRO
- ・参加者数 17人
- ・ボランティア参加者数 32人(通学する小中高校生及びスタッフ)

(2)サービスの担い手育成に関する業務

担い手ボランティア入門講座シリーズ「サロン de 活用講座」を下記のとおり開催しました。

	講座名	日程	講師	参加者数
1	100 歳まで歩くための 椅子体操講座	12月23日	すてっぷ伊奈	41人
2	防災講座~「自助」と 「共助」の力~	1月17日	日本赤十字社 埼玉県支部	2 2 人
3	聴き上手講座	2月14日	NPO法人 埼玉カウンセリン グセンター	3 7人

(3) 住民、各種団体への周知啓発及び意識啓発の業務

市内の集いの場143か所をまわる中で住民に意識啓発を図り、課題を抽出しました。SNS(社協Facebookページ)を用いて情報発信に努めました。

(4)協議体に関する業務

・第1層協議体との連携

地域包括ケア推進協議会(本会)への参加 3回

地域包括ケア推進協議会(部会)への参加 4回

・第2層協議体との連携

ハートランド圏域への参加 0回

社協圏域への参加 0回

ルーエハイム圏域への参加 0回

ねむのき圏域への参加 16回

(5)第2層生活支援コーディネーター(桶川市地域包括支援センター4ヵ所) との連携に関する業務

- ・生活支援コーディネーター連絡会の開催 11回
- ・地域ケア会議への参加 13回

20. 地域包括支援センター事業の実施 (受託事業)

桶川市からの受託事業として、総合相談等を行いました。(担当地区は、国 道17号バイパスより東側地域)

(1)総合相談支援事業

高齢者の在宅生活に関わる全般的な相談に応じ、自立に向けた支援を行いました。また、虐待ケースや権利擁護に関するものについて、専門機関と連携を図りながら支援を行いました。

• 相談実績 1, 435件(内、権利擁護関係 3件、虐待関係 1件) (※前年度 1,525件 権利擁護関係 8件、虐待関係 9件)

(2)介護予防支援及び介護予防ケアマネジメント

要支援1又は2と認定された方や介護予防・生活支援サービス事業対象者 (総合事業)の介護予防プランを作成し、自立した生活を支援するとともに、 必要なサービスを利用できるよう支援を行いました。

・介護予防ケアプラン作成件数 2,481件

(※前年度 2, 116件)

・介護予防ケアプラン作成件数内訳

(年間延人数、単位=人)

左	年度	支援1	土極 0	総	合事業対象を		合 計
'+- /	旲	义扳 1	支援 2	事業対象者	要支援1	要支援 2	合 計
R	6	7 4 7	7 4 6	1 2 0	468	400	2, 481

※前年度介護予防ケアプラン作成件数内訳

(年間延人数、単位=人)

年度	支援 1	支援 2	総	合事業対象者		合 計
一年度	乂饭 1	义饭 2	事業対象者	要支援 1	要支援 2	合 計
R 5	6 0 6	688	1 0 5	4 1 3	3 0 4	2, 116

(3) ケアマネジャー支援

困難事例等のケース検討会やケアマネジャー連絡会、ケアマネジャー勉強会 などの場を設定し、各事業所のケアマネジャーの資質向上を図りました。

ケース検討会

0回(※前年度 0回)

ケアマネジャー連絡会 1回 (※前年度 3回)

ケアマネジャー勉強会

2回(※前年度 1回)

(4)介護予防教室の開催

担当地区内の一般高齢者を対象に、介護予防教室を開催した。また、地域 ふれあい事業(サロン)の場に出向いた形での教室も併せて開催しました。

• **介護予防教室 21回(計509人)**(※前年度 22回 528人)

・出前講座

7回(計122人)(※前年度 7回 137人)

(5)地域ケア会議

地域のケアマネジメントにかかわる多職種の職員等が一同に集い、個別ケ ースについての検討を行い、地域の共通課題を共有し、課題解決に向けた関 係者間の調整、ネットワーク化を図り、併せて新たな社会資源の開発や施策 化を目指すため開催しました。

地域ケア会議 4回(計33人)

(※前年度4回 40人)

(6)介護予防体操(100歳体操)への支援

身近な場所で、住民同士が、効果のある介護予防体操(100歳体操)を 行うことを希望する団体(10団体)に対して、100歳体操の指導やフォ ローアップ等の支援を行いました(延べ13回)。

(7) 2層生活支援体制整備事業の実施

桶川市からの受託事業として、第2層生活支援コーディネーター(担当地区は、国道17号バイパスより東側地域)を配置し、第2層生活支援体制整備事業を行いました。令和5年度より開始した、おけがわ団地自治会主催のスマートフォンに関する悩みを共有するサロン「スマホっとサロン」の運営支援を継続して行いました。

内容

- ①地域資源マップ更新に係る関係機関への連絡調整
- ②地域サロン等に参加し、出前講座や啓発活動の実施
- ③第2層協議体の再開に向けた講座や企画を検討
- ④生活支援コーディネーター連絡会への参加
- ⑤各種研修に参加し他市町との情報交換を実施
- ⑥地域ケア会議への参加傍聴
- ⑦買い物支援のニーズを聞き取るためのアンケート調査に協力
- ⑧スマホ体験教室の視察を行い、企画調整
- ⑨移動スーパーの各停留所を視察し、地域課題の把握を実施
- ⑩小地域での「スマホっとサロン」立ち上げ支援
- ⑪スマートフォンに関するお悩みを共有できる場「スマホっとサロン」の開催支援
- 開催回数 12回(毎月第2日曜日)
- ・開催場所 おけがわ団地集会所
- ・参加者数 91人
- ・協力団体 桶川 I Tネット (計 53人参加)
- ・ボランティア参加者数 18人

21. 児童館受託経営事業の実施 (指定管理者事業)

(1) 児童館の受託経営事業の実施

- ① 児童館開館状況
- 開館日数 308日
- 利用状況 22,549人 ※1日あたりの平均入館者数 73.2人 ※前年度 76.0人

令和6年度

	来館者数	1日平均
乳幼児	7,247人	23.5人
小学生	7, 149人	23.2人
中高生	1,731人	5. 6人
保護者	6, 422人	20.9人
合計	22,549人	73.2人

令和5年度

	来館者数	1日平均
乳幼児	7,912人	25.5人
小学生	6,747人	21.8人
中高生	1,619人	5. 2人
保護者	7,279人	23.5人
合計	23,557人	76.0人

② 食事スペースの提供について

乳幼児親子や1日を通して利用する子どものために、正午から午後1時までの間、昼食をとるスペースを提供しました。

・利用人数 子ども897人、大人258人

※前年度 子ども598人、大人199人

③ こどもの日開館

乳幼児向けと小学生以上向けに分け、工作をし、作ったおもちゃで遊びました。

- ・実施日 5月5日(日)
- ·参加者 51人 ※前年度 66人

④ サマータイムの実施

1年の中でも7月、8月、9月は気温が高く子どもたちが屋外で遊ぶには 熱中症などの危険があります。この期間閉館時間を小学生以上に限り午後6時に変更し、安心して過ごせる場を提供しました。

• 実施日数 7 9 日、延べ利用人数 1 , 6 3 6 人 (平均 2 0 . 7 人/日) ※前年度 1 , 0 9 3 人/7 9 日 (平均 1 3 . 8 人/日)

中高生からの要望により8月17日以降土曜日のみ午後5時から6時まで、講習室を中学生以上の専用スペースとして使用しました。

・実施日数3日 延べ利用人数20人(平均6.7人/日)

(2)児童館実施事業

子どもたちが安心して安全に過ごせる場所として、子どもの遊び及び生活の援助と子育て支援を行ない、子どもの心身を育成し情操を豊かにするための事業を開催しました。

新規事業として、こども会議、移動児童館を開催しました。また、安全計画を策定し安全点検及び避難訓練などを実施しました。

乳幼児向け

エンジョイタイム

月曜日から金曜日まで午前中30分間程度手あそび、体操、絵本の読み聞かせ等を行ないました。

- ・参加者 1日当たり 10人から20人程度
- ② あそぼう0歳、あそぼう1歳、あそぼう2歳

各年齢とも年3回開催しました。各年齢に合わせた遊びを楽しんだ後、保護者のフリートークの時間を設け、話題を共有し、育児不安の軽減につなげました。あそぼう0歳のみ、市の保健師または助産師の協力がありました。

参加組数:あそぼう0歳 31組(3回) ※前年度30組
 あそぼう1歳 20組(3回) ※前年度28組
 あそぼう2歳 27組(3回) ※前年度29組

③ おはなし会・誕生会

月1回第4木曜日(8月を除く)に実施しました。手あそび、体操の後、 スタッフによる人形劇や子どもたちとの合奏などを行ないました。

12月は「クリスマス会」として2日間、実施しました。

参加者 年間332人(クリスマス会含む) ※前年度403人

◇お誕生日おめでとう

おはなし会の中でその月に生まれた子どもたちの名前を呼び、お祝いとしてメダルをプレゼントしました。

·参加者 62人 (11回)) ※前年度52人

④ チーム♡ふろしき

ボランティアグループ「チーム♡ふろしき」が手あそびや腹話術などを披露しました。

·参加者113人(6回開催) ※前年165人

⑤ ベビーキッズヨガ

ボランティアのヨガ講師指導のもと、乳幼児と保護者にヨガ・ストレッチを実施しました。

- ·参加者59人(4回開催) ※前年度97人
- ⑥ こいのぼりづくり

希望者がこいのぼりを制作し、児童館内に飾りました。

- ・実施期間 4月22日(月)から5月5日(日)まで
- ·参加者 87人 ※前年度53人

⑦ ミニ運動会

体操や障害物競争などを含めたミニ運動会を行ないました。

- ・実施日 11月1日(金)、2日(土)、7日(木)、8日(金)
- **参加者 乳幼児42人(4回合計)** ※前年度 57人(4回合計)

⑧ アンパンマンの手形

厚紙と折り紙でできたアンパンマンに、乳幼児の保護者がこどもの手形を とり持ち帰りました。

- ・実施日 2月17日(月)から2月28日(金)まで
- ·参加者 108人 ※前年度 117人

⑨ いずみの学園との交流会

いずみの学園の子どもたちが来館し、児童館利用者と交流を図りました。

実施日 6月27日(木) 学園児11人 同園職員10人
 1月23日(木) 学園児 9人 同園職員10人

※前年度(2回開催) 学園児23人 同園職員23人

小学生以上向け

- ⑩ 小学生以上向け大会や講座
 - ・マンカラ大会参加者66人(6回開催) ※前年度 71人(4回開催)
 - オセロ大会参加者46人(4回開催) ※前年度 79人(6回開催)
 - ・卓球をやろうボランティア講師による初級者向けの講座を行ないました。参加者37人(4回開催) ※前年度 37人(4回開催)
- ① みんなであそぼう

桶川市子ども会育成連絡協議会協力のもとユースリーダーズクラブ(ジュニアリーダーズクラブの卒業生)の方々を中心に子どもたちと一緒にレクゲームなどで遊びました。

例外として8月に移動児童館でも行ないました。(例外分は別途移動児童 館欄に記載)

- ·参加者73人(6回開催) ※前年度88人
- ⑫ 茶道体験(対象:小学生)

市内在住茶道講師から茶道の手ほどきを受けました。参加した子どもたちは、講師が点てたお茶を頂いた後、自分でお茶を点てて頂きました。

- 実施日 4月27日(土) 参加者 計31人 ※前年度40人
- ⑬ こども会議 みんなで話そう 新規事業

子どもたちの自主性、自立性、主体性を養うことを目的として子ども自身でイベントを企画し開催することを目指して会議を行ないました。イベントにつながるような身近なテーマを取り上げ、行なうイベントを決定しました。次年度のイベント開催を予定しています。

・実施日 6月29日(土)参加者10人、3月1日(土)参加者10人

⑭ こども料理教室(対象:小学生、中学生)

「低学年(小学1年生から3年生)」と「高学年(小学4年生から中学生)」 に分けて行いました。

管理栄養士を講師として招き、子ども自身で調理を行い、出来上がったものをみんなで食しました。

- ・実施日 7月24日 (水) 午前: 低学年の部、午後: 高学年の部
- ・参加者 低学年の部 20人 ※前年度20人 高学年の部 20人 ※前年度19人

(5) 絵手紙をつくろう(対象:小学生)

ボランティア講師の方から絵手紙の描き方を教えていただき、好みの素材 を描きました。

- 実施日 7月30日(火) 参加者 10人 ※前年度16人
- ⑩ こども電気教室(対象:小学3年生から6年生)

関東電気保安協会の方を講師として招き、電気について学ぶ機会を設けました。

- 実施日 8月8日 (木) 参加者 12人 ※前年度 10人
- ⑪ 移動児童館 新規事業

児童館から離れている駅西側の小学校で移動児童館を行ないました。

◇川田谷小学校(対象:小学生)

桶川市子ども会育成連絡協議会の協力により「みんなであそぼう レクゲーム」で楽しく遊びました。

- ・実施日 8月 5日(月) 参加者41人
- ◇桶川西小学校(対象:5歳から小学4年)

桶川空手道スポーツ少年団の協力により「空手をやってみよう」初心者向 け講座を行ないました。空手指導者から基本的な動きを教えてもらいました。

・実施日 8月21日(水) 参加者19人

(B) けん玉であそぼう

日本けん玉協会ボランティア(けん玉五段2人)によるけん玉の初心者向け講習会及び検定試験を実施しました。

• 実施日 3月15日 (土) 参加者 13人 ※前年度 11人

乳幼児・小学生以上 共通

⑩ 安全計画 新規事業

月1回、策定した「安全計画」に沿って安全点検を実施しました。また、 火災や地震における避難訓練及び不審者対応訓練も行ないました。

② 誕生カード

随時行っています。子どもの誕生月に写真を撮影し、手作りカードに入れて贈るイベントです。

·参加者 年間167人 ※前年度 195人

② おけがわ春のふれあいフェスタ

ヨーヨービンゴ (ゲーム)、こま、ベーゴマ、けん玉で子どもたちと一緒 に楽しみました。こま、ベーゴマはボランティアが子どもたちをリードし好 評でした。

・実施日 5月12日(日) 参加者 多数

② 七夕かざり

児童館内に笹竹を設置し、来館者が願い事を記入した短冊を掛けたり、飾りつけをしました。

- ・実施日 7月4日(木)から7日(日)まで
- ·参加者 96人 ※前年度 134人

② 児童館のハロウィン

来館した子どもにお菓子をプレゼントしました。

実施日 10月26日(土)参加者72人31日(木)参加者27人

乳幼児向けに「ハロウィンの背景で写真を撮ろう!」コーナーを設け、自由に撮影できるようにしました。

・実施日 10月19日(土)から31日(木)

また、ハロウィン当日のエンジョイタイムは、ハロウィン特別メニューで 実施しました。

・実施日 10月31日(木)参加人数 13人

小学生以上向けに「ハロウィン宝さがしとレクゲーム」を午前と午後に各 1回行ないました。

・実施日 10月26日(土)参加人数 41人

② アソボーフェスタ

株式会社トイカード、おぢいさんの店、子ども未来課の協力により、子どもたちに様々なおもちゃを紹介しました。その場で遊んだり作ったり、おもちゃの魅力を体験してもらいました。

- 実施日 11月30日(土)
- ·参加人数 23人 ※前年度26人
- ② 中学生と乳幼児親子とのふれあい体験(対象:乳幼児親子、中学生) 中学生と赤ちゃんが、ふれあい体験をするイベントを行ないました。 加納中学校の生徒が、赤ちゃんの保護者から出産や子育ての話しを聞き、 市の保健師の指導のもとだっこやふれあい遊びをしました。
 - 実施日 11月9日(土)
 - ・参加人数 親子3組 中学生3人

※中止した事業 水あそび:地域福祉活動センターとの連携事業、台風接近により中止しました。

(3) 相談事業

① ほっとタイム

児童館単独の相談事業です。火曜日と土曜日の午前10時から11時30 分まで行ないました。

- 相談件数 年間 7 3 件 ※前年度 6 7 件
- ②市の子育てコンシェルジュによる相談

月1回から2回、桶川市の子育てコンシェルジュが来館し保育所入所や子育てに関する相談を受けました。

(4)利用者アンケート

利用者アンケートを乳幼児保護者と小学生以上の子どもとに向けて内容を 分けて実施しました。概ね好評でした。

- ・実施日 3月12日(水)から19日(水)まで 乳幼児保護者向け 3月24日(月)から31日(月)まで 小学生以上向け
- ・参加人数 乳幼児保護者 89人 小学生以上 125人

(5)「児童館だより発行事業」

利用者と児童館をつなぐコミュニケーションツールのひとつとして「児童館だより」を2か月に1回、年間計6回発行しました。

また、小学生向けのイベントの案内チラシを作成し、「児童館だより」ととも に各小学校に配布しました。

(6) 児童館・老人福祉センターとの合同事業

高齢者と子どもとの世代間交流推進を目的として、老人福祉センターと児 童館とが合同で事業を行いました。

内容については、12. 老人福祉センター受託経営事業の実施の(5)世代間交流の推進事業に記載しております。

(7)桶川市の事業

- ① 幼稚園・保育施設入園説明会と相談会 市主催の相談会への協力事業です。来年度、入園・入所を希望する方への 相談会です。
 - 実施日 10月18日(金)

22. 重層的支援体制整備事業の実施(受託事業)

桶川市からの受託事業として、福祉総合相談等を行いました。令和6年度の 実施状況は、以下のとおりです。

(1) 福祉総合相談

福祉問題に関わる全般的な相談や、社会的な孤立、家族からの支援が期待できないような困難ケースなど、複雑化している相談に対して専門機関等と連携を図りながら支援を行いました。

内訳	相談件	·数	ケース会議
P 1 FIX	件数	継続支援	回数(件数)
合計	1,603件	1,014件	37回(634件)

※前年度相談件数 1,388件、継続支援848件、ケース会議38回

① 特別相談会の実施

平日相談に来ることができない方に対して、特別相談会を実施しました。

・実施日8月10日(土)、2月22日(土)

(2) 多機関協働の取組

複雑化・複合化した事例等に対応するため、支援関係機関の連携体制等を 構築していき、関係機関支援者の支援や相談者本人の支援を行いました。

- · 担当者定例会議(週1回)
- 支援調整会議 (月1回)
- ・子ども食堂連携会議6月21日(金)、2月21日(金)
- ・重層的支援会議 3月26日 (水)

(3) アウトリーチの取組

複合的な課題を抱えている相談者に対し定期的な訪問を行いました。

• **延べ117件** ※前年度相談件数 153件

(4)参加支援の取組

相談者のニーズを踏まえ、社会とのつながりを作るための支援を行いました。

• **延べ82件** ※前年度相談件数 45件

(5) プチ子ども食堂の実施

地域社会の活性化を目的に、子育て支援、居場所づくり、支えあい創出の観点から、子どもの長期休み期間における支援として試験実施しました。

- ・夏休み 延べ6日、363人参加
- ・冬休み 延べ2日、 63人参加

(6) フードパントリー配布会の実施

セブンーイレブン SAITAMA プロジェクトから寄贈された商品を活用し、食料支援や日用品を生活困窮世帯に配布しました。

・3月15日(土) 26世帯

23. 地域福祉活動センター受託経営事業の実施 (指定管理者事業)

(1)地域福祉活動センター貸館状況

開館日数

358日(令和7年3月末)

② 地域福祉活動センター利用状況 (令和7年3月末)

貸館

利用団体	利用回数	利用人数
障害者団体	44回	301人
福祉団体	1,014回	8,969人
活動団体	79回	637人
一般利用	76回	842人
行政関係(社協含む)	612回	8,842人

その他

利用施設	利用回数	利用人数
世代間交流スペース ※1	129回	14,599人
団体交流室	94回	463人
個人学習ルーム	_	4,727人
調理室	105回	885人
みんなの調理室	85回	470人
印刷室	739回	1,045人

※1 世代間交流スペースの利用は行事の件数を集計、人数は行事以外も集計

令和6年度延べ利用人数	41,780人
※一日あたり平均利用人数	116人

令和5年度(開館日数 359日)

令和5年度延べ利用人数	30,326人
※一日あたりの平均利用人数	84人

令和5年度対比 延べ利用人数	増	11,454人
※一日あたりの平均利用人数	増	3 2 人

③ 利用団体登録 86団体

内訳 障害者団体 6団体、福祉団体 67団体、活動団体 13団体

(2) 桶川市地域福祉活動センター運営協議会の開催

- ① 開催回数 7回
- ② 開催内容

開催日	議事内容
4月23日(火)	令和6年度事業計画
	センター運営協議会との連携事業
	団体登録の審査及び区分(新規)
6月25日(火)	団体登録の審査及び区分(新規)
7月22日 (月)	センター運営協議会との連携事業
	団体登録の審査及び区分(新規)
9月27日 (金)	団体登録の審査及び区分(新規)
11月15日 (金)	事業報告(4月~10月)
	団体登録の審査及び区分(新規)
12月19日 (木)	センター運営協議会委員委嘱状交付
	会長・副会長選任
	団体登録の審査及び区分(新規)
3月24日 (月)	団体登録の審査及び区分(更新・新規)

③ 運営協議会との連携事業

ET MINUTE - RESULTING		
センター運営協議会委員の「青少年団体」と連携し、		
『災害から「いのち」と「くらし」を守る力を身に		
つけよう』をテーマとした講習会を開催しました。		
実施日 8月24日(土)午前10時30分~正午		
会 場 センター 集会室		
講 師 一般社団法人 防災教育普及協会		
参加者 23人(子ども14人、保護者9人)		
障害者の保護者等が亡くなった後、残された方が生		
活不安に陥らないために、成年後見制度などを学び		
ました。		
実施日 10月25日(金)午前10時~正午		
会 場 センター 講習室兼会議室		
講 師 埼玉親なき後総合サポートセンター		
参加者 21人		

(3) センター実施事業(提案事業)

① 歯とお口の健康相談

一般社団法人北足立歯科医師会桶川支部の歯科医師の協力による健康相談を無料により実施しました。

実施回数 6回(4月・6月・8月・10月・12月・2月)

相談人数 24人

会 場 センター 会議室他

※10月は、桶川市ボランティア・市民活動見本市に参加

② 桶川北本伊奈地区医師会との連携事業(2回開催)

「知っておきたい 在宅診療」講座 (健康長寿いきいきポイント事業) 地域や自宅でいつまでも安心して過ごせるよう、医師が自宅を訪問して診療を行い、療養生活をサポートする「在宅診療」について学びました。

実施日 7月11日(木)午前10時~午前11時30分

会 場 センター 集会室

講 師 木ノ内在宅クリニック

参加者 42人

実施日 2月21日(金)午前10時~午前11時30分

会 場 センター 集会室

講 師 木ノ内在宅クリニック

参加者 35人

③ 男の料理教室

みんなの調理室を活用し、親睦を深め、「楽しい、うれしい、おいしい」 を実感できる料理づくりを体験し、参加者が自主的に地域活動に取り組める きっかけづくりを行いました。

実施日 全3回(9/26、10/10、10/24)午前10時~午後1時

会 場 センター みんなの調理室(世代間交流スペース)

講 師 子ども食堂 かのうの森

参加者 6人

④ そこが知りたい「お札のひみつ」

「新しいお札 観て・聴いて・触って」と題し、新札発行に伴うお札の 印刷の秘密や新札発行の技術、さらに、お金の大切さを学びました。

実施日 12月8日(日)午前10時~午前11時40分

会 場 センター 集会室

講 師 独立行政法人 国立印刷局

参加者 22人 (子ども13人 大人9人)

⑤ 健康いきいきサポート講座 (健康長寿いきいきポイント事業)

	V 11172
認知症予防	早めの認知症予防に積極的に取り組み、「楽しい、脳が元気
脳トレ教室	になる」脳トレ体験を実施しました。
	実施日 10月4日(金)
	午前10時~午前11時30分
	講 師 NPO法人こころとからだの介護予防協会
	参加者 47人
「フレイル・未病の早	フレイルの状態に、家族や医療従事者が早く対応する
期発見、予防、対応、	ことで、フレイルの状態から健常に近い状態へ改善し
治療方法」	たり、健康寿命を延ばすことを学びました。
フレイルに漢方を活用	実施日 10月18日(金)
	午前10時~午前11時30分
	講 師 学校法人都築学園 日本薬科大学
	参加者 43人
「睡眠」と「健康」	「眠りたくても眠れない」、「年齢とともに眠りが浅く
の知恵袋講座	なった」などの悩みを解決するため、睡眠についての
	正しい知識とより良い睡眠をとるための方法を学び
	ました。
	実施日 11月1日(金)
	午前10時~午前11時30分
	講師明治安田生命保険相互会社
	参加者 47人

※会場:センター 集会室

⑥ 親子わくわく料理教室

みんなの調理室を活用し、親子で楽しく恵方巻づくりを体験しながら、食品ロスについても学びました。

実施日 2月2日(日)午前10時~午後1時

会 場 センター みんなの調理室(世代間交流スペース)

講師桶川市食生活改善推進員

参加者 4組8人

⑦ 桶川市ボランティア・市民活動センター及び桶川市地域福祉活動センター一 登録団体合同集会

「ボランティア・市民活動を通じての悔いを残さない人生づくり」をテーマに、団体活動を活性化・継続するため、様々な広報により仲間を増やす取り組みの必要性を学びました。

実施日 2月27日(木)午後2時~午後3時30分

会 場 センター 集会室

講 師 埼玉県県民活動センター 市民塾

参加者 36人

<u>(4) 自主事業</u>

- ① 給水機器の設置 令和6年8月21日 利用者等の健康被害を回避及び快適な施設利用を推進するため、給水機を 設置し、サービスの向上に努めました。
- ② フリーWiFiアクセスポイント増設 令和6年9月24日 利用者からの要望もあり、利便性や効果的な施設利用を推進するため、3 階の集会室及びボランティア活動室の2カ所に、アクセスポイントを増設しました。

(5) センターだよりの発行(偶数月発行)

センターだより「ちかつだより」を発行し、センターの利用案内、行事及 び活動する団体の紹介などを行いました。

24. 成年後見制度利用促進事業の実施(受託事業)

成年後見制度の利用促進と円滑な制度運用ができる体制づくりを目的とした 中核機関を、桶川市より委託を受け設置しました。

(1) 広報・啓発業務

- 一次相談窓口の職員及び地域の代表者に向けたパンフレットの作成及び 配布を行いました。
- ・一次相談窓口の職員に対する研修の開催 市民からの相談に応じることのできる知識の獲得と、通常業務において 権利擁護ニーズを発見できるアセスメント能力の向上を目的として開催 しました。

【 基礎編 】 6月17日(月) 15名参加 【 応用編 】 7月 4日(木) 13名参加 【事例検討①】 7月30日(火) 11名参加 【事例検討②】 9月26日(木) 8名参加 【任意後見編】10月15日(火) 18名参加

・地域の代表者等に向けたセミナーの開催

【末広地区社協福祉委員向け】 1月30日(木) 19名参加 【区長・民生委員児童委員向け】 3月 1日(土) 43名参加

• 桶川市権利擁護ネットワーク会議の開催

【後見マルシェ】 3月17日(月) 27名参加

(2) 相談業務

・一次相談窓口からの相談件数
 ・市民等からの相談件数
 ・権利擁護支援検討会議の開催
 2 2件 (※前年度 1 5件)
 4 4件 (※前年度 1 0件)
 4 4回 (※前年度 1 件)

(3)協議会の開催

- ・地域課題の抽出と課題解決に向けた協議を行うことを目的に開催しました。
- ・開催回数 2回
- •審議事項等

実施日	審議事項
6月21日	・令和5年度実績報告
	・令和6年度事業計画
	・意見交換
2月 3日	・令和6年度事業経過報告
	・令和7年度事業計画(案)
	・意見交換

25. 自動販売機設置事業の実施

桶川市社会福祉協議会の自主財源確保のひとつとして、公共施設や東部工業 団地内企業等に飲料水用自動販売機を設置し、売上に応じた手数料を社協事業 に活用しました。

・自動販売機設置台数 47台(メッセージ付き自動販売機24台) (公共施設41台、民間企業6台)

26. 葬祭事業の実施

桶川市社会福祉協議会の自主財源確保のひとつとして、葬祭事業を実施し、 その手数料を社協事業に活用しました。

・葬祭利用件数 16件 (民間斎場10件、みずほ斎場6件)※前年度14件 (民間斎場9件、みずほ斎場5件)